



Established in 2009  
Powered by IBM

## SOA事例のご紹介



### SOA Partner Community 事例研究分科会

SOA Partner Community (SPC) は、SOAによるお客様の課題解決をサポートするIBMパートナーのITプロフェッショナル約90社で構成されているコミュニティです。コミュニティでは、SOA導入にあたっての技術的課題、マネジメント上の課題をメンバー相互に持ち寄った具体的事例をもとに、議論、検証を重ね、お客様の課題解決に役立つノウハウを蓄積・共有しています。



今回、SPCの事例研究分科会ではSOAプロジェクト事例を4つの推進テーマ別にまとめました。

SOAは、ビジネスを考える人とIT/システム・アーキテクチャーを考える人との橋渡しを行う概念であり、ビジネス側の視点からシステムをデザインし構築するための手法です。

4つの推進テーマはビジネス/IT両面の課題から設定されています。(裏面参照)

# SOAプロジェクト事例 4つの推進テーマ

テーマA

テーマB

テーマC

テーマD

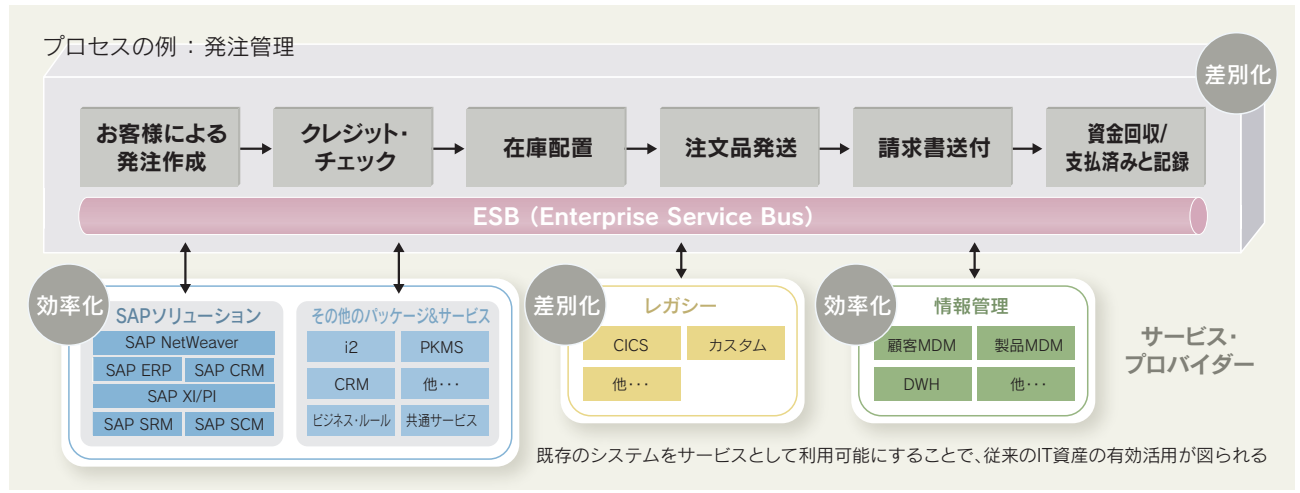
## 特定業務領域の全体最適化

販売や購買といった広い業務エリアに対してトップダウンで全体最適化を図るプロジェクト(業務プロセスで変わりやすい部分と固定化する部分を識別し、固定化する部分はサービス・プロバイダーとしてERPパッケージを採用してシステムを構築する)

### 効果

- 差別化する領域と効率化する領域が明確に分けられたシステム配置の実現により、最適なIT投資計画の立案が可能となった
- SOAの採用により技術の標準化が図られ、アプリケーション開発の生産性・保守性が向上した
- プロセスによるWebサービスの編成により、ビジネス・プロセスの統制が実現した

プロセスの例：発注管理



テーマA

テーマB

テーマC

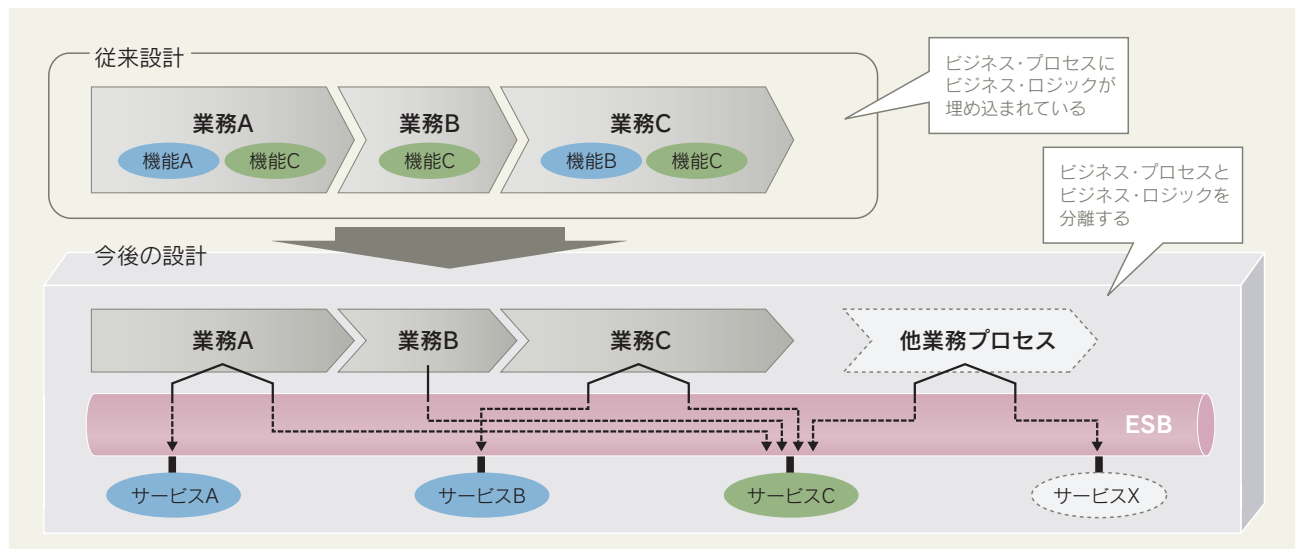
テーマD

## 変化に強いアプリケーション開発

新規システム開発の生産性向上や既存システムのメンテナンス工数削減を目的として、SOAの開発手法を取り入れたプロジェクト

### 効果

- サービスを複数のビジネス・プロセスから利用可能とすることで、再利用を促進し機能やデータの重複が避けられ、生産性が向上した
- 変更箇所の特定が容易となり、アプリケーションのメンテナンス工数が削減された



テーマA

テーマB

テーマC

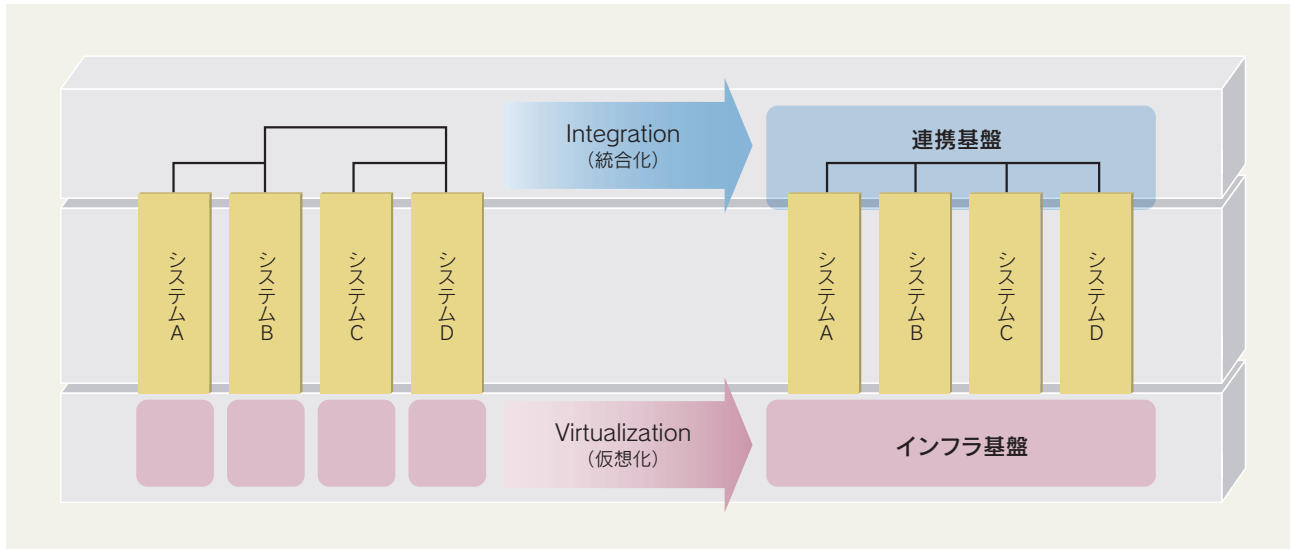
テーマD

## 既存システムの柔軟な統合

システム間連携の効率化やサーバー統合などインフラ系の改善を狙いとして、ESBや仮想化技術などを取り入れたインフラ構築が中心となるプロジェクト

### 効果

- システム連携方法を統一することによるシステム連携保守・運用の効率化
- システム間のリアルタイム連携を実現
- IT資産の有効活用



テーマA

テーマB

テーマC

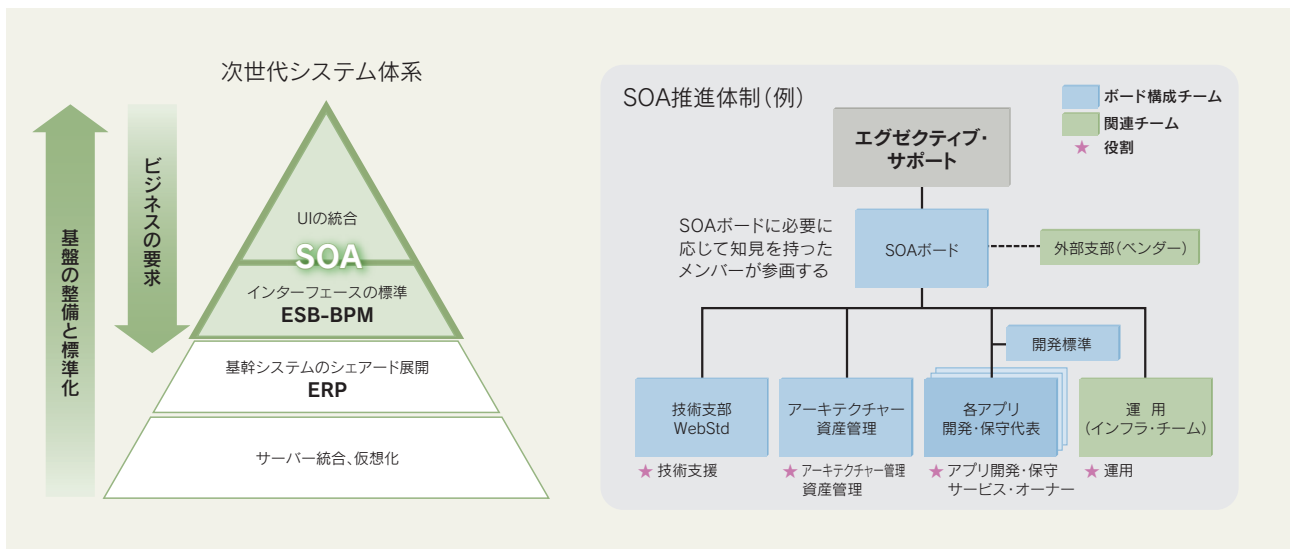
テーマD

## ITガバナンスの整備と強化

競争優位を獲得するためのIT構造への改革を目指し必要な組織/役割/ルール/システム体系といったガバナンスを制定していくプロジェクト(全社的/横断的な効率化を図るIT基盤の整備)

### 効果

- システム体系の策定により、IT整備の取り組み範囲/優先順位の明確化
- 推進のための組織の確立と役割の明確化



テーマA

特定業務領域の全体最適化

課題

- |      |   |
|------|---|
| ビジネス | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 戦略的なIT投資が行われていない</li> <li>■ ビジネス・プロセスとITにギャップが発生している</li> </ul>                |
| IT   | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ システム環境において、差別化する領域と効率化する領域が分けられていない</li> <li>■ システムの標準化・統合化が行われていない</li> </ul> |

テーマC

既存システムの柔軟な統合

課題

- |      |   |
|------|---|
| ビジネス | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 情報共有のタイミングに問題がある(情報鮮度)</li> <li>■ IT資源の購入・運用コストの増大</li> </ul>                                    |
| IT   | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ リアルタイム連携を行う基盤が整備されていない</li> <li>■ システム連携方法が統一されていない</li> <li>■ 保有しているIT資源を有効に活用できていない</li> </ul> |

テーマB

変化に強いアプリケーション開発

課題

- |      |  |
|------|--|
| ビジネス | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 業務要件変更への迅速な対応ができない</li> <li>■ アプリケーション開発・保守コストの増大</li> </ul>                      |
| IT   | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 変更箇所の特定に時間がかかる</li> <li>■ アプリケーションの再利用性が低い</li> <li>■ アプリケーション開発期間の長期化</li> </ul> |

テーマD

ITガバナンスの整備と強化

課題

- |      |  |
|------|--|
| ビジネス | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 競争優位を獲得するためのIT構造になっていない(全社的/横断的な効率化を図るIT基盤が整備されていない)</li> <li>■ 部門効率化、部分最適に留まっている</li> <li>■ IT統制を推進する仕組みがない</li> </ul>                         |
| IT   | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 次世代のITブランド・デザインが揃っていない</li> <li>■ IT構造改革を推進する組織がない</li> <li>■ ユーザー・インターフェース、ビジネス・プロセス、アプリケーション、プラットフォーム等が一体化した構造になっており変化への対応を困難にしている</li> </ul> |

SOAデリバリー・フレームワーク

SPCの中で、既にSOAの導入経験を持つ、あるいはSOA対応のソリューションを提供しているコアメンバーが協力してお客様にSOAをお届けする仕組みをつくりました。それが、SOAデリバリー・フレームワーク(SOAdf)です。SOAdfにはSOAに関する知識、豊富な経験とノウハウが蓄積されています。と同時にメンバーは強い絆で結ばれています。コンサルティングから開発・保守、ソリューション・パッケージ、デリバリー・サービスまで、SOAに関するご用命をワンストップでお受けできるのがSOAdfです。

SOAの推進をお考えの際は、是非、SOA Partner CommunityによるSOAdfをご活用ください。

お問い合わせ

**SOA Partner Community事務局**  
e-mail:soa4ptnr@jp.ibm.com

東京都中央区日本橋箱崎町19-21 日本アイ・ビー・エム株式会社 本社事業所  
☎03-3808-3677 (受付時間)月～金 10:00～18:00(祝日、12/30～1/3を除く)